

知って備える 防災メモ

第98回



雪解けによる被害にご注意ください

4月に入り、気温が上がるにつれて、冬の間降り積もった雪が次第に解けていきます。

気温の上昇や雨などにより、雪解けが急速に進むと、雪の多い斜面では雪崩が起きやすくなるほか、大量の雪解け水で、洪水やがけ崩れなどの危険性が高まります。

春先に多く発生する『全層雪崩』

『雪崩』は、積雪の状況によってさまざまな種類があります。

春先に多く発生する『全層雪崩』は、雪が解け、急な斜面に積もった雪が、土砂と一緒に根こそぎ崩れ落ちる雪崩です。速度は時速40〜80kmほどにもなり、水分を多く含んだ雪と土砂で、周囲に甚大な被害をもたらします。

雪の多い急な斜面に、ひびやしわなどを確認したときは、すぐにその場を離れ、近づかないようお願いいたします。



気象情報をこまめに確認

気温の上昇や大雨などによって雪解けが進み、洪水やがけ崩れなどが起こることを『融雪害』、山などの斜面に積もった雪が崩落することで人や建物などに被害が生じることを『なだれ害』といいます。それらが発生する恐れがあるとき、気象庁は『融雪注意報』、『なだれ注意報』を発表するほか、雪解けや大雨により河川が増水し、災害が発生する恐れがあるときには、『洪水注意報』や『洪水警報』を発表します。

災害が発生する危険性を把握し、いざというときに速やかに避難行動に移れるよう、こまめに気象庁のウェブサイトを確認したり、ラジオやインターネット、テレビのデータ放送を活用したりして、積極的な情報収集を心掛けましょう。



気象庁ウェブサイト

問い合わせ

総務グループ (☎01130)

とうほんせいそう 東奔西走

登別でつなく、つながる

2/21

ホストタウンリーダー賞受賞

2月21日(日)、オンラインで行われた『ホストタウンサミット2021』（内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局主催）で本市職員のホストタウンリーダー賞受賞が発表されました。

ホストタウンの推進に多大な役割を果たした自治体職員を表彰する同賞。デンマーク王国のホストタウンとして、登別マリンパークニクスで行ったデンマーク市民との映像交流や車いすテニスの真田卓選手とのリモートトークショーなどの取り組みが評価され、令和2年度、道内で唯一の表彰となりました。

令和3年度は、デンマーク王国のオリンピック選手との交流など、共生社会の実現に向けた取り組みを引き続き実施していきます。



令和2年10月31日(土)に『Be Smile Festival』と合わせて開催した取り組みには約400人が参加



協議会の議事録を市公式ウェブサイトに掲載していますので、ご覧ください。



市内の公共交通における現状の課題について意見を申し出る協議会委員

交通ネットワークの望ましい『かたち』

2/24

令和2年度第2回登別市地域公共交通活性化協議会

2月24日(水)、市民や公共交通事業者、道路管理者などで構成する登別市地域公共交通活性化協議会を開催しました。

登別市の公共交通を取り巻く環境には、人口減少、高齢化の進展によって増加する運転免許証自主返納者への対応など、さまざまな課題があります。

そこで、市は、将来を見据えた持続可能な公共交通のあり方を協議するため、同協議会を令和元年12月に設置。『登別市地域公共交通計画』の策定に向け、取り組みを進めています。

今回は、同計画に対する意見や、近隣市と連携して導入支援を行ったバスロケーションシステムなど、公共交通に関連した最近の動向を共有。

同協議会では、令和3年度も引き続き、協議を進め、市民生活に欠かせない公共交通ネットワークの課題解決を目指します。